組立・施工・取扱説明書

お客様保管用

ロールスクリーン 共 通

1間用
1.5間用
2間用

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

組立・施工上のご注意

警 告

●風の影響を受けやすいため、強風が吹く場所には絶対に設置しないでください。
　使用時に商品が転倒したり、破損したりして非常に危険です。
●屋上やベランダ、がけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
●お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。

注 意

●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。
　高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●工具、器具、保護具(作業服、保護帽、安全靴、安全帯、その他作業者身体の保護具)などは、
　安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
●大型商品は、安全に組み立てるため、施工は2人以上で行ってください。
●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●必ず取扱説明書に従って正しく施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、
　商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
●梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから、組み立ててください。
●設置場所に正しく施工でき、不具合なく使用することができることを確認してください。
●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、
　適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。
●給湯、暖房機などの排気熱が直接商品に当たると、火災や破損の原因につながりますので、
　熱の影響のない場所か確認してください。
●出入口や通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
●防犯上、不審者が踏み台として使用し、侵入が容易になるような場所には設置しないでください。
●高台、強風地域、特にがけの上、屋上、風の通り道などへの設置は避けてください。
●商品の周囲に十分な空間を確保してください。
　周囲を囲うと商品に予想以上の風圧がかかり、破損、倒壊の可能性があります。
●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。

組立・施工上のご注意

●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。また、排気熱が直接商品に当たると火災や破損の原因となり危険です。熱の影響のない場所か確認してください。
●通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●商品が腐食する可能性のある接着剤や溶剤などの化学薬品に、接することがないように注意してください。
●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
●組み立て、施工用のボルト、ビスは規定本数(当社指定純正品)を確実に締め付け、固定してください。
●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃を与えますと破損事故の原因になりますので、絶対しないでください。
●雨水等の浸入防止のために、必要な箇所には必ずシーリング材を充填してください。
●組み立て、施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。特にボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。
●組み立て、施工終了後は、施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
●構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
●積雪のある地域では、雪により商品が倒壊しても危険がない場所に設置してください。
●商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
●誤った使用を避けるため、組み立て、施工終了後、必ず取扱説明書はお施主様にお渡しして、取り扱いの注意、メンテナンスについて説明してください。
●商品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。
●取付後の、躯体へのすべての構造的影響に関しては責任を負いかねます。

使用上のご注意

警 告

●商品の近くで火気を使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
●日よけとしての目的以外の用途には使用しないでください。
●運動具やお子様の遊具、踏み台、ふとんや洗濯物を干す等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
●商品に無理な荷重をかけないでください。上に乗る、よりかかる、ぶら下がる等の行為はおやめください。商品の破損や事故の原因になり、ケガをする危険があります。
●強風時や雨天時はすみやかにロールスクリーンを収納してください。予期しない突風の場合にも、すみやかに収納するなどの対処をしてください。
●ご購入後年月を経た商品は、素材の劣化、品質、機能が低下している可能性がありますので、使用前にご確認ください。特に、公共・商業施設など不特定多数の人が利用する場所への設置は、安全のため日常的にメンテナンス等の管理を行ってください。

注 意

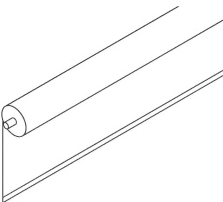
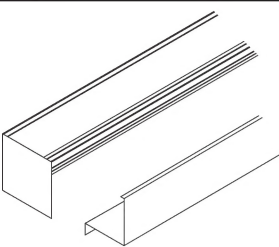
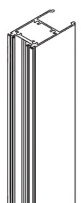
●ロールスクリーンは風の影響を受けやすい商品です。管理者のもとに使用し、離れるときは必ず収納してください。また風向きには十分ご注意ください。
●使用前には必ず、商品が完全に組み立てられたことを確認してからご使用ください。
●商品に防水性はありません。雨天時には使用しないでください。
●風速10m/秒以上の強風時には、使用しないでください。
●降雪時には、すみやかにロールスクリーンを収納してください。積雪の重みにより、破損して危険です。
●商品の開閉等の操作はゆっくりと確実に行ってください。その際に商品のすき間に手や指を入れないでください。
●雨や水などに濡れた場合は、完全に乾燥させてから収納してください。濡れた状態で収納するとカビの発生の原因となります。
●設置する場所の環境条件や経年変化によって、本体塗装の変色やはく離、ロールスクリーン生地の汚れ、変色が生じます。
●商品を改造したり、穴をあけたり、当社オプション品、付属品以外の取り付けは避けてください。商品の性能が低下する可能性があり危険です。
●安全のため、定期的に接合部のボルト、ナット、ビス等にゆるみがないか確認して使用してください。ゆるみがあれば締め直しを行ってください。お施主様でできない場合は施工店様に依頼し必ず直してください。
●商品が破損したり、グラつく場合は、すぐに施工店様に連絡してください。破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。

メンテナンスのご注意

◆汚れの程度と掃除方法

内　容	用　具	方　法
軽い汚れの場合	柔らかい布	柔らかい布でからぶきしてください。
ひどい汚れの場合	柔らかい布、中性洗剤	薄めた中性洗剤をしみこませた柔らかい布でふき、水ぶきしてから、乾いた布で水分をきれいにふき取ってください。

◆お手入れのご注意

●シンナー、ベンジンおよび、強い酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。商品が変色したり劣化したりする場合があります。
●たまったホコリやゴミは、ほうきやハタキなどを使ってていねいに取り除いてください。
●安全のため、定期的にビスにゆるみがないか確認してご使用ください。
●本体塗装は現場環境や経年変化ではがれたり、チョーキング（塗装の劣化により白い粉状のものが付着する）をおこしたりします。
　この場合は、市販の金属用ペイントで補修するか、専門塗装業者に再塗装を依頼してください。
●キャンバスは、経年変化で色あせや変色が生じます。

廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、産業廃棄物（安定型）になりますので、
各地域の条例等に従って正しく処分してください。

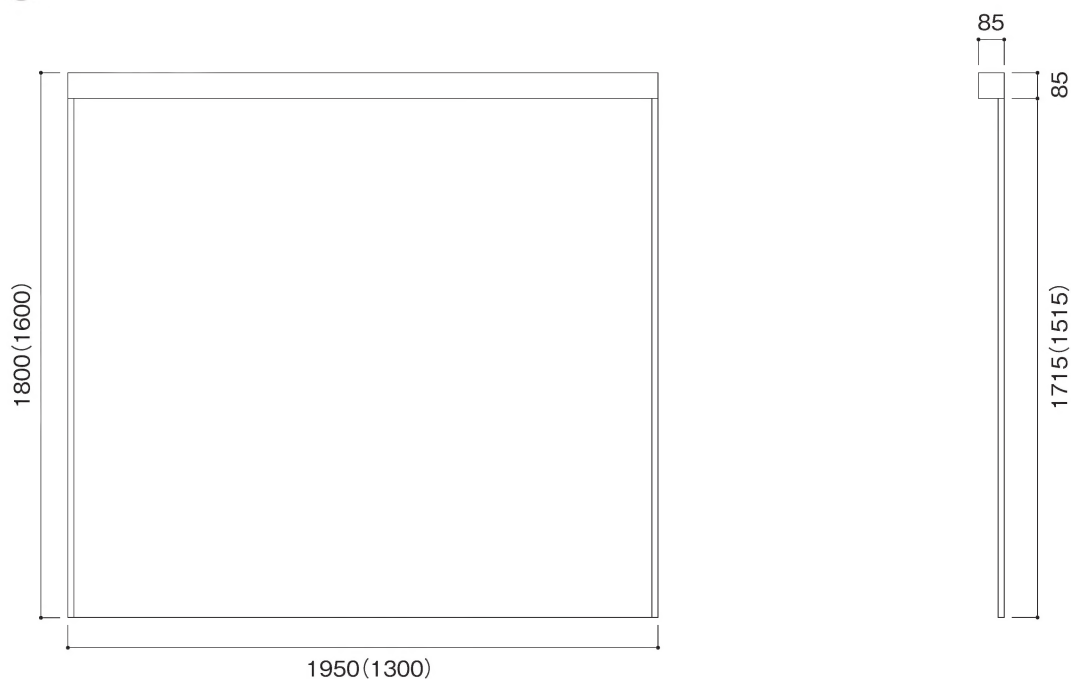
部品の確認

梱包内容は購入時に選択された商品により、異なります

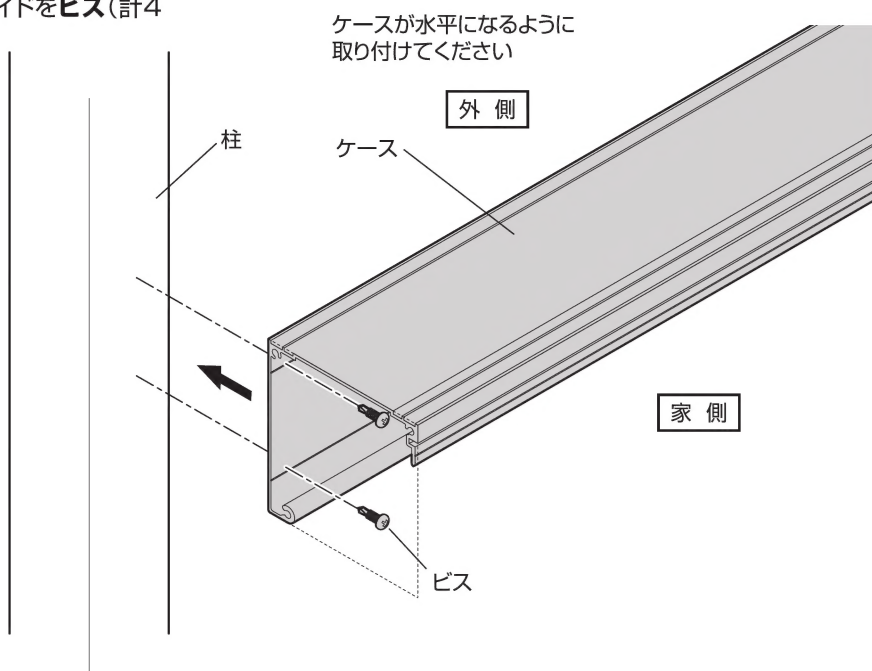
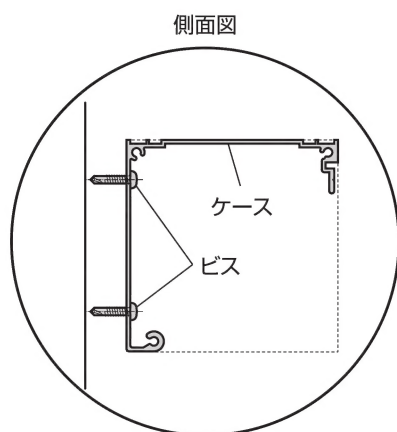
◆ロールスクリーン 梱包明細

名　称	姿　図	数　量
ロールスクリーン本体		1本
ケース		1セット
ガイドレール		1セット

名　称	姿　図	数　量
インナーレール		2本
レールカバー		4本
ビ ス		12本（W1950×H1800）
		10本（W1300×H1600）
化粧キャップ		8個（W1950×H1800）
		6個（W1300×H1600）

(　)内の寸法は1.5間用の1セット分の寸法です

組立・施工

❶ ケースの取り付け

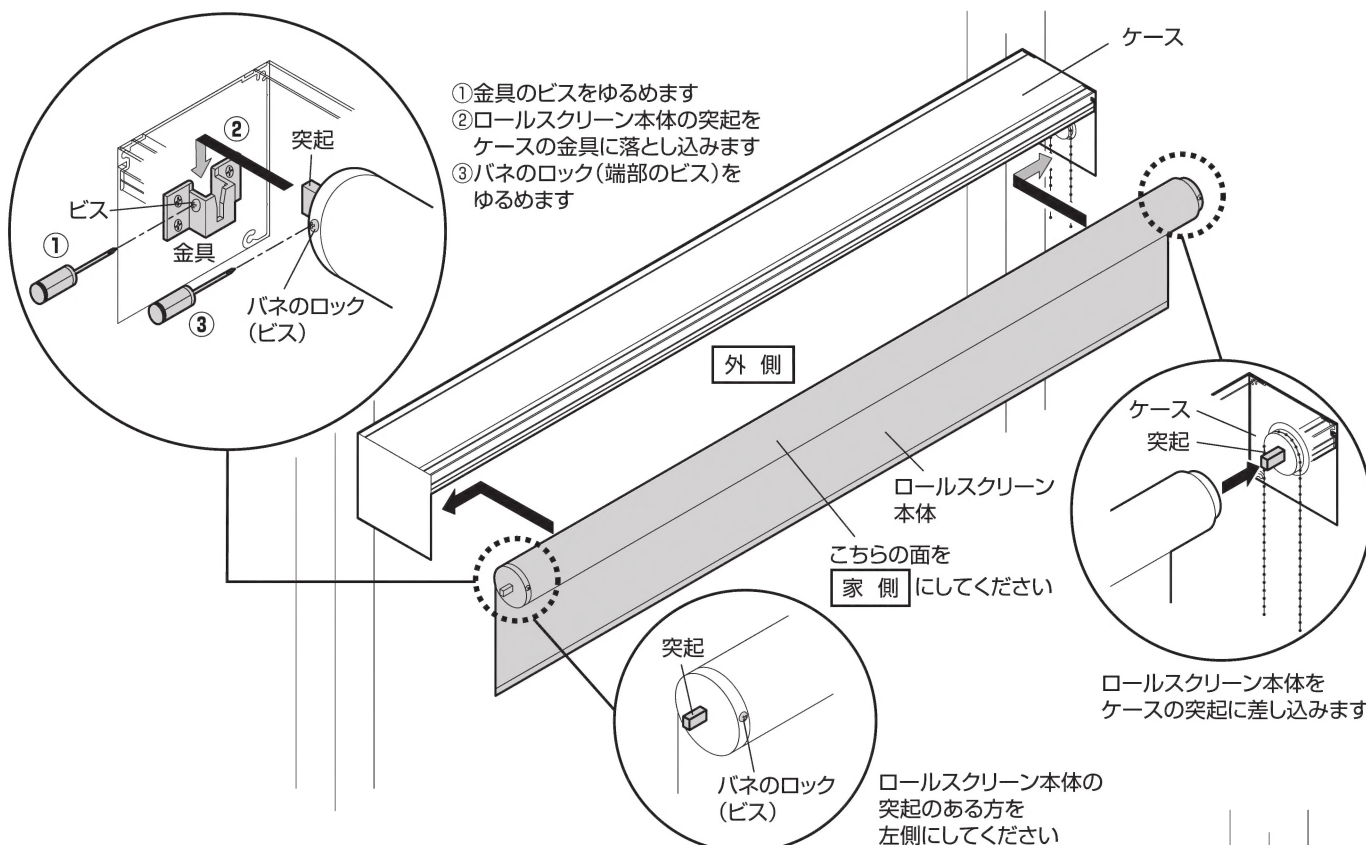
柱への取り付け位置を決めて、**ケース**の両サイドを**ビス**(計4本)で固定します。

組立・施工

❷ ロールスクリーン本体の取り付け

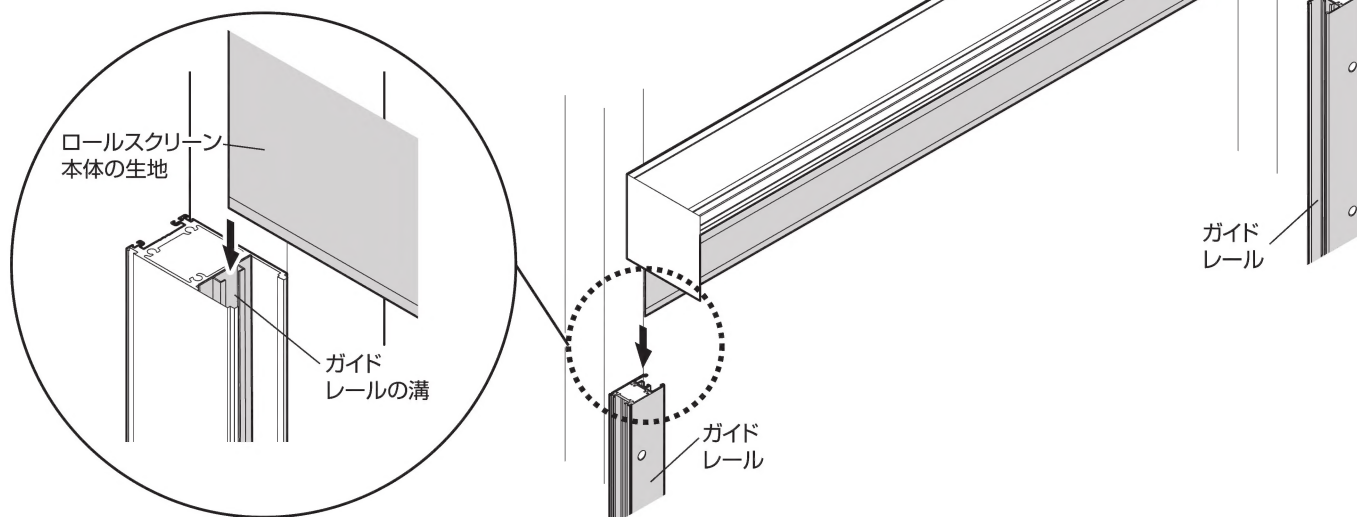
ケースに**ロールスクリーン本体**を取り付けます。

①金具のビスをゆるめます
②ロールスクリーン本体の突起を
ケースの金具に落とし込みます
③バネのロック（端部のビス）を
ゆるめます

ケース
突起
ビス
金具
バネのロック
（ビス）
外 側
ロールスクリーン
本体
こちらの面を
家 側 にしてください
ロールスクリーン本体を
ケースの突起に差し込みます

ロールスクリーン本体の
突起のある方を
左側にしてください

❸ ガイドレールへ生地を挿入

ロールスクリーン本体の**生地**を**ガイドレール**の**溝**に
挿入します。（両サイド）

ロールスクリーン
本体の生地
ガイド
レールの溝
ガイド
レール

組立・施工

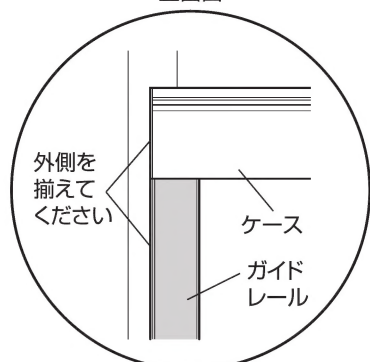
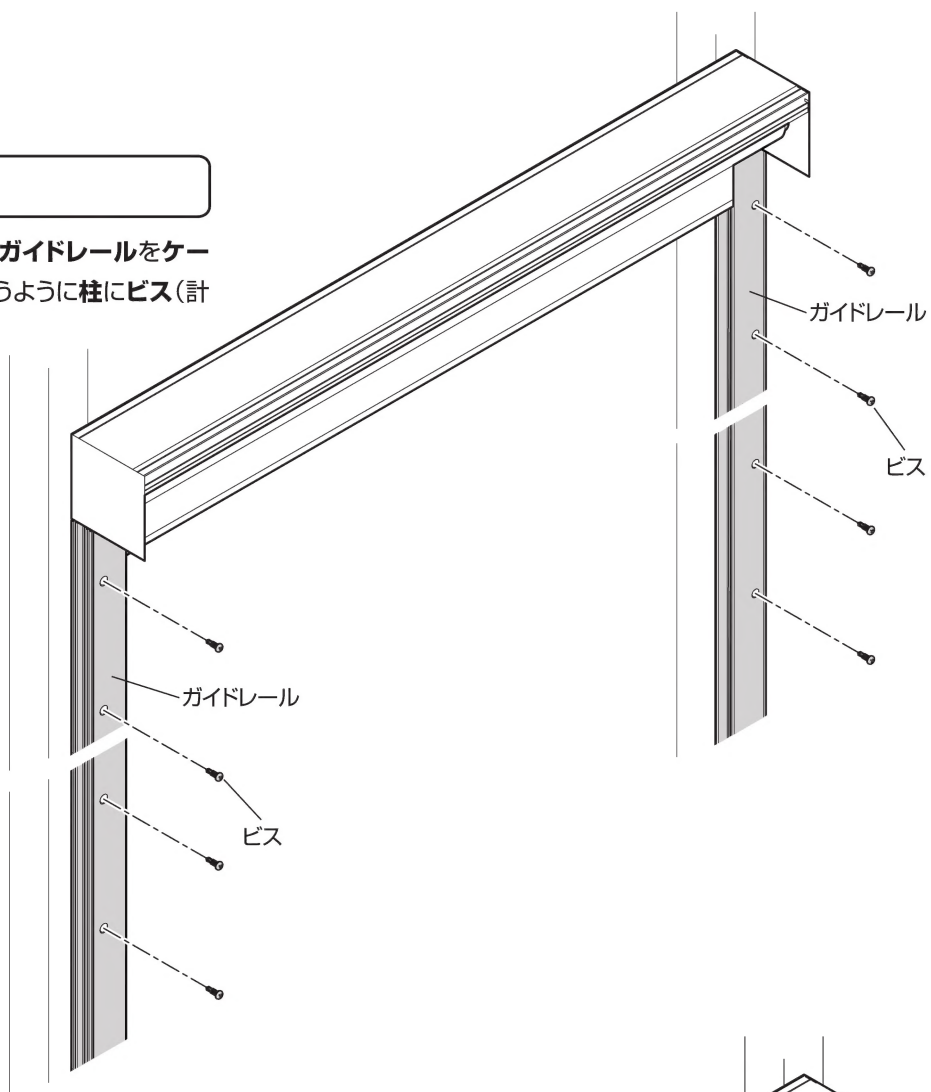
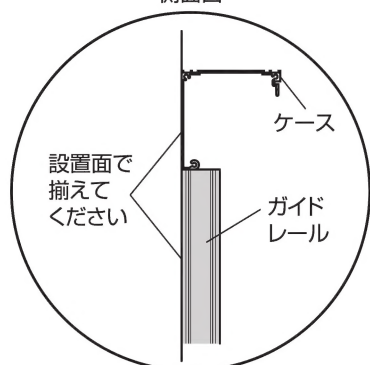
❹ ガイドレールの取り付け

ロールスクリーン本体の**生地**を挿入した**ガイドレール**を**ケース**の**最外縁**と**ガイドレール**の**外側**がそろうように**柱**に**ビス**(計8本)で両サイド固定します。

正面図

外側を揃えてください
ケース
ガイドレール

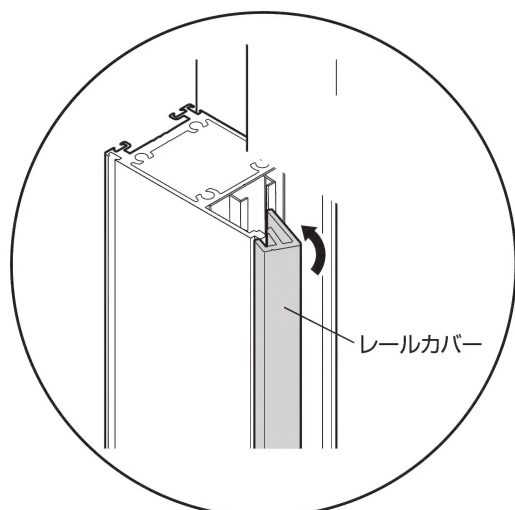
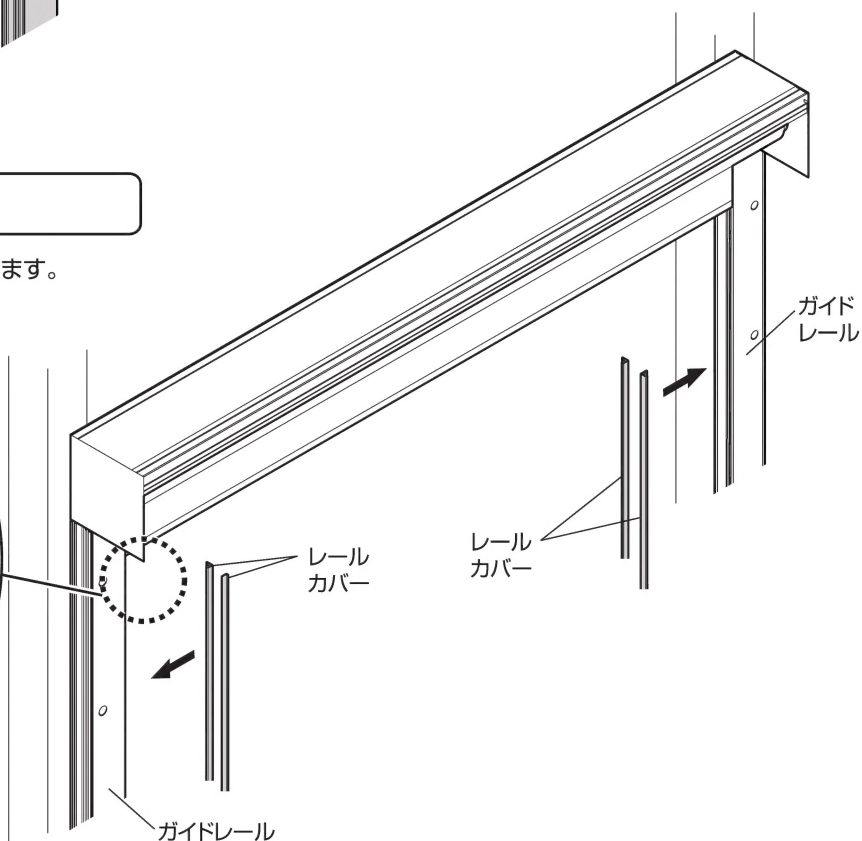
側面図

ケース
設置面で揃えてください
ガイドレール

ガイドレール
ビス
ガイドレール
ビス

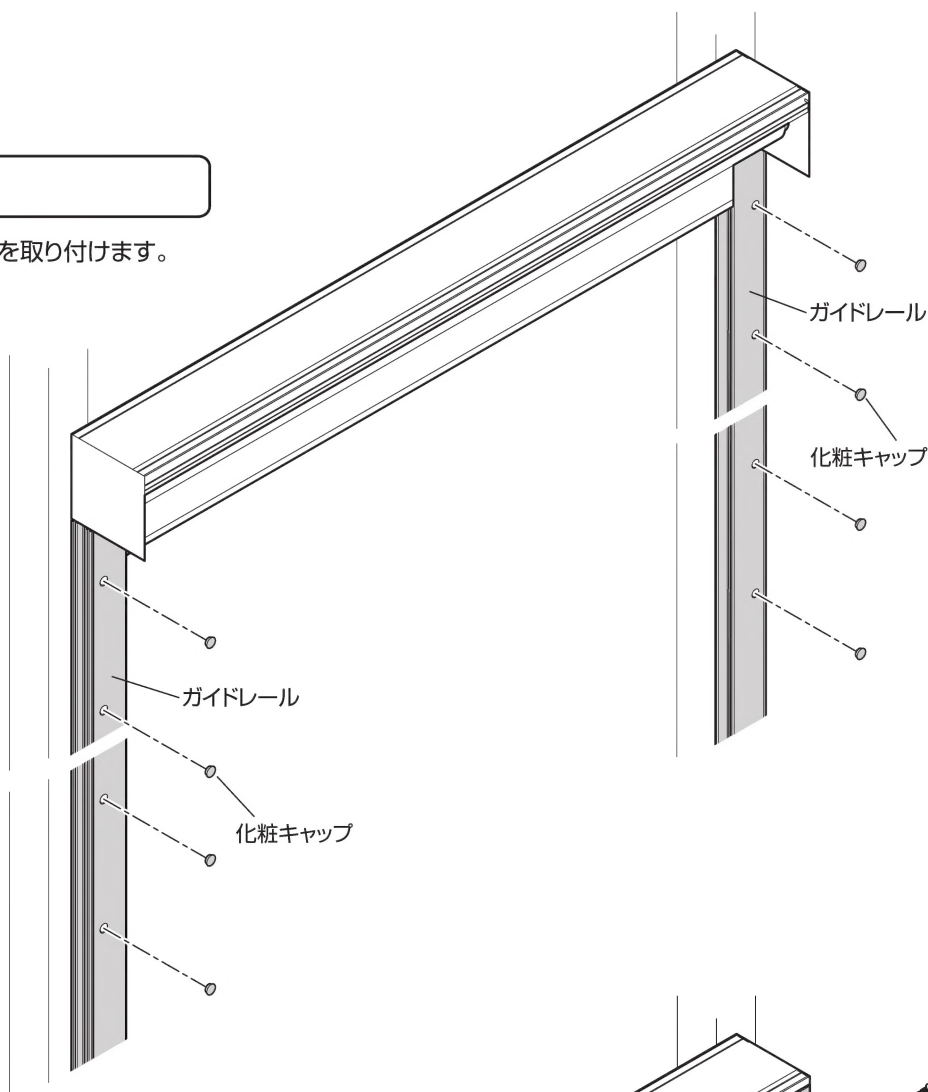
❺ レールカバーの取り付け

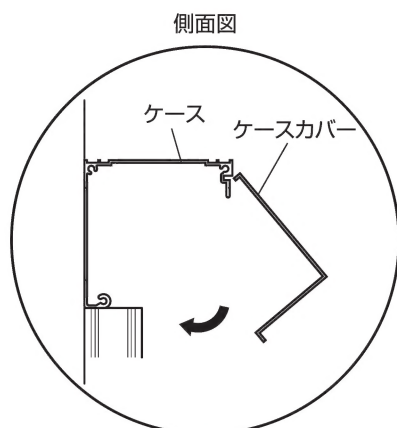
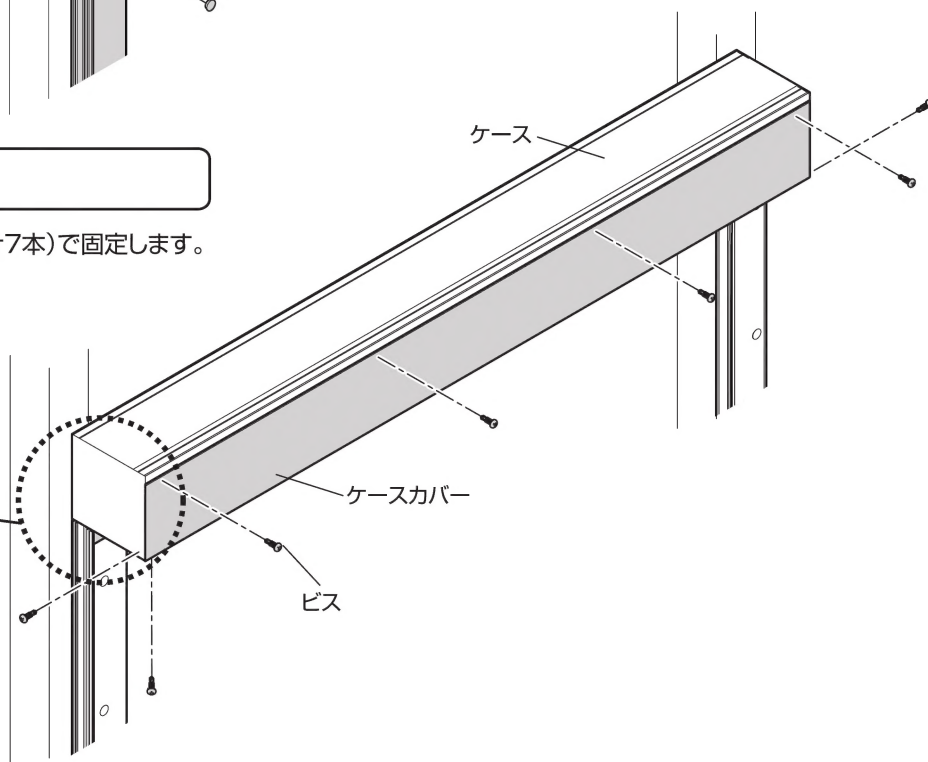
ガイドレールに**レールカバー**(計4個)を取り付けます。

レールカバー

外側に引っかけて内側へ倒し、はめ込みます

ガイドレール
レールカバー
レールカバー
ガイドレール

組立・施工

❻ 化粧キャップの取り付け

ガイドレールの穴に**化粧キャップ**(計8個)を取り付けます。

❼ ケースカバーの取り付け

ケースに**ケースカバー**を取り付け、**ビス**(計7本)で固定します。

ケースカバーをケース上部ツメに
引っかけて下へ倒します

お客様サービスセンター 通話料無料 0120-51-4128 受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

株式会社タカショー 本社/〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)